



体験が子どもを大きくする！



6月6日～7日は5年生の宿泊学修でした。目的に向かって自分の責任を果たしたり、友だちと力を合わせたりする体験がたくさんありました。活動の中で、自分のよさや友だちのよさに気づいた2日間でもあったはずで、学校を飛び出して過ごした2日間。ずっとずっと忘れられないすてきな思い出になったらうれしいです。5年生おつかれさま！得たことを生活の中でいかしていきましょう。

俳句で感動を表現



観察池のそうじボランティア！ありがとうございます



ごしごし



びかびか

他の人や社会のために自分から進んで働くことを「ボランティア」と言います。もちろんそこにお金は発生しません。6月4日（日）リサイクル活動は中止になりましたが、PTA本部の有志の皆さんが観察池の水をぬいて池の清掃をしてくださいました。ありがとうございました。観察池には大きな鯉がたくさんいる

のですが、まず鯉をあみですくって出して水を抜き、きれいに磨いたそうです。その後、水を入れ、鯉たちをもとにもどしてもらいました。子どもたちも何人か参加してくれました。ありがとう。

金色の鯉をあみですくうのがとても重かったよ。でも楽しかった。
(3年小森みなとさん)

バラボランティアのみなさまありがとうございます！



福山市がおこなっている「ローズ&ピース教育」の一環で3年生が網引学区のバラボランティアのみなさまに「ふくやまのばら」についてお話を聞いたり、剪定の仕方を学んだり、ばらを植えることを体験したりしました。みんなわくわく！「やってみたい！」がいっぱいでした。やっぱり本物を体験するって魅力あることですね。「ローズマインド」（やさしさ・おもいやり・たすけあい）がこの網引にももっともっと

広がるように3年生、ばらのお世話をがんばります。